

世界遺産登録推進NEWS

国立西洋美術館を世界遺産に！
For The World Heritage!



【発行】2015(平成27)年4月 台東区世界遺産登録推進室 TEL03-5246-1082

ホームページ二次元コード
(スマートフォン対応) ⇒



平成28年6月の登録を目指し、各種PRを行っています！

平成27年1月、国立西洋美術館を含む世界遺産登録に係る推薦書が、ユネスコ世界遺産センターに提出されました。これを機に、国立西洋美術館の世界遺産登録への挑戦について区民をはじめ多くの方々に周知をするため、台東区庁舎、国立西洋美術館、生涯学習センター、上野公園等で各種PRを行っています。

啓発グッズ・イベント等によるPR

●懸垂幕

設置場所: 台東区役所



●大型壁面シール

設置場所: 台東区役所出入口2カ所
生涯学習センター出入口



●のぼり旗

設置場所: 上野公園内、区有施設



●フロアシート

設置場所: 台東区役所出入口3カ所
生涯学習センター出入口
上野公園袴腰広場



今後のイベント参加予定



●桜橋花まつりパレード

日程 4月5日(日) 場所 隅田川桜橋周辺
※ステージでのPRも行う予定です。

●浅草橋紅白マロニエまつり

日程 5月9日(土)、10日(日)
場所 ヒューリック浅草橋ビル

国立西洋美術館「大茶会」

国立西洋美術館の世界遺産登録推進活動の一環として、3月23日(月曜日)に国立西洋美術館の前庭にて「大茶会」が開催されました。当日は、台東区華道茶道文化協会の協力の下、多くの方にお茶と和菓子が振る舞われました。



のだて
野点の様子

また午後12時より式典が行われ、主催者を代表して、石山和幸国立西洋美術館世界遺産登録上野地区推進委員会会長と馬淵明子国立西洋美術館館長よりご挨拶がありました。また、服部征夫台東区長や和泉浩司台東区議会議長、二木忠男上野観光連盟会長からも来賓のご挨拶がありました。

区は引き続き、関係機関や地域の皆様と連携しながら、世界遺産登録推進活動を実施して参ります。





浅草文化観光センターでパネル展を開催しています！



現在、浅草文化観光センターの7階で「世界遺産へ推薦決定！国立西洋美術館」をテーマとしたパネル展を開催しています。

今回のパネル展では、本年1月に提出した推薦書「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」の紹介等をおこなっています。

また、各種パンフレット等を設置するとともに、6階多目的ホールにてDVD「ル・コルビュジエと国立西洋美術館」（上映時間 約18分間）を放映しています。この機会にぜひご覧ください！

ぜひ
見に来てね！



- ◆開催期間：3月25日(水曜日)から4月22日(水曜日)まで
- ◆開催場所：浅草文化観光センター(台東区雷門2-18-9)
7階展示スペース：パネル展示・DVD放映
6階多目的ホール：DVD放映



パネル展ポスター

新しいパンフレットを作成しました！



新パンフレット表紙

推薦書を提出したことを受け、新たに国立西洋美術館の世界遺産登録啓発用パンフレット「世界遺産へ推薦決定！国立西洋美術館」を作成しました。

内容は、推薦書「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」の概要（構成資産、ル・コルビュジエの建築作品の価値等）や、ル・コルビュジエと国立西洋美術館の特徴、世界遺産登録に向けての経緯や今後のスケジュールなどについて、写真やイラストを用いて紹介したものです。

今後、区有施設に設置するほか、学校や各種イベント、パネル展などで配布する予定です。ぜひお手に取ってご覧ください。

国立西洋美術館からのお知らせ

国立西洋美術館ホームページ⇒ <http://www.nmwa.go.jp/>

■【展覧会のご案内】国立西洋美術館にて「グエルチーノ展 よみがえるバロックの画家」を開催しています。

- * 開催期間：3月3日(火曜日)～5月31日(日曜日)
- * グエルチーノ(1591-1666)は、イタリア・バロック美術を代表する画家として知られます。彼はアカデミックな画法の基礎を築いた一人でもあり、かつてはイタリア美術史における最も著名な画家に数えられました。19世紀半ば、美術が新たな価値観を表現し始めると、否定され忘れられてしまいましたが、20世紀半ば以降、再評価の試みが続けられており、特に近年ではイタリアを中心に、大きな展覧会がいくつも開催されています。

本展はこの知られざる画家の全貌を、約40点の油彩画によってお見せする、わが国初のグエルチーノ展です。

なお、出品作品の多くは2012年5月に地震に襲われ大きな被害を受けたチェント市立絵画館から借りています。本展は震災復興事業でもあり、収益の一部は現在も閉館中である絵画館の復興に充てられます。

ぜひ、この機会にご覧ください。

詳しくはこちら(国立西洋美術館ホームページ) <http://www.nmwa.go.jp/jp/exhibitions/2015guercino.html>